



1
26

無料で配られた焼きカキのコーナーでは、旬の味を堪能しようと長蛇の列ができた。

おいしいカキが盛りだくさん

晴海臨海公園

第13回おおたけカキ水産まつりが行われ、会場には約20,000人が集まった。まつりでは、焼きカキとハマチの刺身が無料で配られ、カキフライやカキ雑炊なども販売。会場はカキのおいしそうな香りに包まれた。また、ステージでは太鼓演奏や歌謡ショーのほか、広島東洋カープの久本祐一投手、梅津智弘投手、齊藤悠葵投手が登場し、会場を盛り上げた。訪れた人は旬の味とステージを存分に楽しんだ。



(上) 焼きたてあつあつのカキは最高。(右) 市内の野球チームのメンバーが、カープの選手に質問。憧れの野球選手を前に、少し緊張の様子。



(右) 最初はパスの練習。相手が受け取りやすいパスを工夫した。



(上) キーパー役の田口選手を相手にシュート練習。ゴールを決めるのはなかなか難しい。

1
28

ハンドボールで学ぶ仲間への思いやり

玖波小学校

チームワークや相手への思いやりを学んでもらおうと、玖波小学校で5、6年生を対象にスポーツ人権教室が行われた。講師は、広島の女子ハンドボールチーム「広島メイプルレッツ」の田口選手、石田選手、山口選手。パスやシュートの仕方、ハンドボールのルールなどをわかりやすく指導してくれた。児童たちは選手の説明を熱心に聞き、最後は試合で練習の成果とチームワークを発揮した。



(左) 最後はグループに分かれて、楽しく試合。(下) 人KENまもるくん、あゆみちゃん、広島メイプルレッツの選手と記念撮影。

